

## 協働事業アイデア提案書（登録公開内容）

1. 提案者の区分 該当する区分の□にチェック（□→■）を入れてください。

①個人 ②任意団体 ③NPO法人 ④企業 ⑤その他（ ）

団体の場合は団体名をお書きください。⇒（株式会社ホンダカーズ神奈川西）

2. 事業の名称（事業アイデアに名称をつけてください。）

事業の名称	日曜学童の設置
-------	---------

3. アイデア提案の概要

①課題（私（たち）は、次のようなことが課題（問題）に着目しました！）

小売・サービス業に従事し、小学生の児童を持つ方が、日曜・祝日の預け先がないために、キャリアを放棄することに問題があると考えます。繁忙となる日曜・祝日に勤務できないため、正社員からパート社員に切り替える、転職するなどの選択を迫られる状況です。事業者としても、社業に活躍・貢献した従業員の離職は問題と認識しております。

②解決方策（私（たち）は、①の課題を解決するために、次のような事業をやってみたいと思っています！）

前項の問題点を解決するための一助となるよう、「日曜学童」の設置を提案いたします。内容としては2種類、①既存の学童クラブ等が日曜・祝日にオープン②運営主体を設置して、運営する。②の運営主体は利用料や全体の管理、現地管理者はシルバー人材等、施設は空き家や休校となった校舎等の再活用など、企業・団体が分散・協力して事業を運営する。

③効果（②の事業を市と協働することによって、次のような効果が得られると思います。）

可能であれば市には運営主体をお願いしたい。事業者が主体となると、自社従業員に当該者がいない場合、活動の継続性や意識が欠如する可能性があるため。市の運営のもと実施されれば、市内企業の協力・関与も得られやすく、市の事業として、利用者にも周知しやすい。

活躍世代が市内で就労しやすい環境をつくることは、市にとってもメリットがあると考える。

3. 私（たち）の役割（事業の中で私（たち）が具体的に担うこと！）

当社が関与できる範囲としては、運営前の事前協議や準備への参加。運営フェーズでは、社内外での告知が考えられる。

公益性をもって、市内で勤務する子育て世代に寄与するためには、特定の企業・事業者が一手に担うのは、継続性からも避けるべきと考える。（参画という形式がベター）

4. 市に期待する役割（事業の中で市に担ってほしいこと！）

③効果の通り、運営主体をお願いしたい。もししくは、公益性・公共性の高い団体を選定していただきたい。起案する事業は、継続性が重要であり、市民が利用したいのに閉鎖されるることは避けるべきと考える。近隣の市町村にも大きな商業施設もあり、そこで勤務する予定の方が、日曜学童を目当てに相模原市へ転入してくることも考えられる。

そういうたったメリットを考慮すると運営主体は相模原市がされることが最善と考えます。

5. 登録の目的

（該当する項目に○印をお付けください）

ア	担い手・団体募集！（一緒に事業を行ってくれる人を探しています）	<input type="radio"/>
イ	情報収集！（経験者（専門家）などからのアドバイスがほしい）	<input type="radio"/>
ウ	その他（市が主体となれない場合の主体となる団体を募集）	<input type="radio"/>

6. その他（メッセージ・アピール）（私（たち）の熱い思いを伝えます！）

当社でも20代後半から30代前半のスタッフが、育休後に復職してきております。

そういうたったスタッフが、数年後、自身の想いと無関係に離職することは耐え難いです。

市も他の企業・団体も同様と考えております。可能な限り、働き続けられる環境を。